

1. 製品及び会社情報

製品名	:樹脂系ペースト:BS-850				
会社名	:太洋電機産業株式会社	担当部門	:技術部		
住所	:〒720-0092 広島県福山市山手町 2-16-8				
電話番号	:084-951-1512	FAX 番号	:084-951-9531	E-mail	:info@goot.co.jp
作成	:2001年5月14日	改訂	:2017年10月10日		

2. 危険有害性の要約

<GHS 分類>

引火性液体	:区分外
急性毒性(経口)	:区分外
急性毒性(経皮)	:区分外
吸入(ガス)	:分類対象外
吸入(蒸気)	:区分外
吸入(粉塵・ミスト)	:区分外
皮膚腐食性/刺激性	:区分外
目に対する重篤な損傷・眼刺激性	:区分2
呼吸器感作性	:分類できない。
皮膚感作性	:区分外
生殖細胞変異原性	:区分外
発ガン性	:分類できない。
生殖毒性	:区分外
特定標的臓器/(単回ばく露)	:区分3 (気道刺激性、麻酔作用)
特定標的臓器/(単回ばく露)	:区分外
環境に対する有害性	
水環境急性有害性	:区分外
水環境慢性有害性	:区分外
オゾン層への有害性	:分類できない。

<絵記号又はシンボル>



<注意喚起語>

- ・警告

<危険有害性情報>

- ・強い眼刺激
- ・呼吸刺激を起こすおそれ、または、眠気やめまいのおそれ。
- ・(気道刺激性)呼吸器への刺激のおそれ。
- ・(麻酔作用)眠気またはめまいのおそれ。

<注意書き>

【安全対策】

- ・屋外又は換気のよい区域でのみ使用すること。
- ・粉じ/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- ・保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ・取り扱い後はよく手を洗うこと。

【対応】

- ・眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外し、その後も洗浄をつづけること。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。 気分が悪い時は医師に連絡すること。
- ・吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

【保管】

- ・直射日光を避け、容器を密閉して、換気の良いところで施錠して保管すること。

【廃棄】

- ・内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : ペースト

<濃度又は濃度範囲>

成分	含有量	化学式又は構造式	官報公示整理番号(化審法)	CAS No.
ロジン	30 - 60%	非公開	7-936	65997-05-9
2-メチル-2, 4-ペンタンジオール	30 - 60%	CH ₃ CH(OH)CH ₂ C(OH)(CH ₃) ₂	2-240	107-41-5
チキソ剤	3 - 7%	非公開	対象外	対象外
有機酸	1%未満	非公開	対象外	対象外
活性剤	1 - 4%	非公開	対象外	対象外

4. 応急処置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 医師の診断、手当てをうけること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。 多量の水又は微温湯と石鹼で付着した部分を十分洗い流す。 必要に応じて医師の手当、診断を受けること。
- 眼に入った場合 : 清浄な水で 15 分間目を洗浄した後、注意深く洗うこと。 次にコンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が持続する時は、医師の診断、手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。 無理に吐かせてないこと。 医師の診断、手当てを受けること。
- 予想される急性症状及び遅発性症状 : 情報無
- 最も重要な兆候及び症状 : 情報無
- 応急処置をする者の保護 : 情報無

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、砂
- 使ってはならない消火剤 : 冷却の目的で霧状水は用いてもよいが、消火に棒状水は用いてはならない。
- 特有の危険有害性 : 熱分解、不完全燃焼により黒煙、一酸化炭素、その他有害ガスが発生しこれらの吸入による危険が生じたりすることがある。
- 特有の消火方法 : 周辺の設備等に散水して冷却する。 消火活動は可能な限り風上から行う。
- 消火を行う者の保護 : 適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク、給気式呼吸保護具)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急措置	: 漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。 : 処理が終わるまで十分に換気を行う。 : 作業者は適切な保護具(8.暴露防止及び保護措置の項参照)を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。
環境に対する注意事項	: 河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。 : 環境中に放出してはならない。
回収、中和、封じ込め及び 浄化の方法・機材:	: 少量の場合、乾燥砂、砂や不燃材料、ウエス等で吸収させて、密閉容器に回収する。後で廃棄処理する。 : 大量の場合、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。 : 大量の場合、散水は蒸気濃度を低下させる。しかし密閉された場所では燃焼を抑えることができないおそれがある。 : 危険でなければ漏れを止める。漏出物を取り扱う時つかう全ての設備は接地する。蒸気抑制泡は蒸気濃度を低下させるおそれがある。
二次災害の防止策	: 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流出を防ぐ。 : 全ての発火源を速やかに取り除く、(近傍での喫煙、花火や火災の禁止)

7. 取り扱い及び保管上の注意

【取り扱い】	
技術的対策	: 密閉された場所における作業には十分な局所排気装置をつけ、適切な保護具を着用する。
局所排気・全体換気	: 局所排気による換気がこのぞましい。
安全取扱注意事項	: 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 : 周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。 : 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又引きずる等の取り扱いをしてはならない。 : ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 : 取り扱い後はよく手を洗い、うがいをすること。 : 眼、皮膚につけないこと。接触、吸入、飲み込まないこと。 : この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 : 屋外又は換気のよい区域のみで使用すること。
【保管】	
技術的対策	: 保管場所にはボイラー等の熱源の所在を避け、風通しのよい場所とする。 : 屋内貯蔵所に貯蔵する。
保管条件	: 熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。禁煙。 : 冷所、換気のよい場所で保管すること。容器は直射日光や火気を避ける。 : 酸化剤から離して保管すること。容器は密閉すること。施錠すること。
混触危険物質	: 強酸化剤、強アルカリ
容器包装材料	: 密閉可能なポリ容器

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	: 蒸気、又はヒュームやミストが発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。 : 取り扱い場所の近くに、眼の洗浄及び身体洗浄の為の設備を設置すること。 : 高濃度蒸気発生下では、換気装置を設ける。
管理濃度	: 設定されていない。(2-メチル-2、4-ペンタンジオール)
許容濃度	: ACGIH TLV(s) TWA 25ppm (2-メチル-2、4-ペンタンジオール) : 日本産業衛生学会: 設定されていない。(2-メチル-2、4-ペンタンジオール)
【保護具】	
呼吸器の保護具	: 適切な保護マスク
手の保護具	: 適切な保護手袋を着用すること。耐溶剤性保護手袋が推奨される。
眼の保護具	: 適切な眼の保護具(ゴーグル)を着用すること。
皮膚及び身体保護具	: 長袖作業衣。不浸透性保護前掛け等。

衛生対策 : 取り扱い後はよく手を洗うこと。
: この製品を使用するときに、飲食、又は喫煙をしないこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态、形状、色 : ペースト 茶褐色
臭い : エーテル臭
PH : データ無
融点・凝固点 : 融点 2-メチル-2, 4-ペンタンジオール -50°C
沸点、初留点及び沸騰範囲 : 沸点 2-メチル-2, 4-ペンタンジオール 198.3°C(101.3kPa)
引火点 : 2-メチル-2, 4-ペンタンジオール 102°C
自然発火温度 : 2-メチル-2, 4-ペンタンジオール 306°C
爆発範囲(下限) : 2-メチル-2, 4-ペンタンジオール 1.3vol%
爆発範囲(上限) : 2-メチル-2, 4-ペンタンジオール 9.0vol%
蒸気圧 : 2-メチル-2, 4-ペンタンジオール 6.7Pa (at 20°C)
蒸気密度(空気=1) : データ無
比重(密度) : 0.923(20°C)
溶解度 : 水: 混和(1000g/L) ただし 2-メチル-2, 4-ペンタンジオール以外の成分は不溶。
: その他: 有機溶剤に溶解

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常の条件においては、安定である。
危険有害反応可能性 : データ無
避けるべき条件 : 直射日光、高温、スパーク、裸火、静電気、その他発火源
混触危険物質 : 強酸化剤、強アルカリ
危険有害な分解生成物 : 火災の燃焼の際、一酸化炭素、二酸化炭素のガスが発生する。

11. 有害性情報

2-メチル-2, 4-ペンタンジオール
急性毒性 : 区分外 経口ラット LD50:4200mg/kg 経皮ウサギ LD50:7900mg/kg
皮膚腐食性・刺激性 : 軽度の刺激性
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分 2A ウサギでの眼刺激性試験では、強い眼刺激性が認められた。
呼吸器感作性 : データ無
皮膚感作性 : データ無
生殖細胞変異原性 : データ無
発がん性 : データ無
生殖毒性 : 区分外
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露) : 区分 3 ヒトばく露例で気道刺激性が認められた。ラット又はマウスを用いた経口投与試験において麻酔作用を示唆する症状が認められた。
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露) : 区分外
吸引力呼吸器有害性 : データ無

12. 環境影響情報

2-メチル-2, 4-ペンタンジオール
生態毒性 : 魚毒性 区分外 魚類(ヒメダカ) 90時間 LC50>100mg/L
水性環境急性有害性 : データ無
水性環境慢性有害性 : データ無

13. 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。
容器を廃棄する場合は内容物を完全に除去すること。
関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

14. 輸送上の注意

【国際規制】

Class 国連分類 :非該当
UN No.(国連番号) :非該当
品名(国連輸送品名) :非該当
IMDG / 容器等級 :非該当
海洋汚染物質 :非該当

【国内規制】

:適用法令参照

: [陸上輸送] 消防法に定めるところに従う [海上輸送 / 航空輸送] 非危険物

特別の安全対策 : 輸送に際しては直射日光を避け、輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認して積み込む。荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない。他の危険物や燃えやすい危険物に上積みしない。他の危険物のそばに積載しない。

15. 適用法令

消防法 : 指定可燃物、可燃性固体類
労働安全衛生法 : 表示/通知対象物質(施行令第18条の2) 別表第9
政令番号 593 2-メチル-2,4-ペンタンジオール
労働基準法 : 非該当
船舶安全法 : 非該当
航空法 : 非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) : 非該当
毒劇法 : 非該当
欧州 RoHS 指令 : 規制対象物質含有及び使用無。

16. その他の情報

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者には提供するものです。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解したうえで、活用されるようお願いいたします。記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、以上の情報は新しい知見により改訂されることがあります。従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。本資料に含まれる特性値等は、代表値であり、品質保証値ではありません。